

○東北関東大震災での被災者の皆様へ

平成 23 年 3 月 11 日 (金) に発生しました東北関東大震災で被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。

日本赤十字社では、全国の支部、病院、血液センターの職員が一丸となり、各方面の活動に取り組んでおります。

大阪府赤十字血液センターでも地震発生から、多くの献血者のご協力をいただき、被災地の皆様に、安心して治療を受けていただけるよう、血液製剤、血漿分画製剤の安定的な確保と供給に努めております。今後も引き続き、献血者の皆様にご協力いただきながら、当該地域の医療機関の需要に応えられるように努めてまいります。

どうか、お体を大切にされ、一日も早い復興を心よりお祈りいたしております。

○献血についてのお願い

日頃より日本赤十字社の血液事業にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

皆様からのご協力によりまして、現時点におきましては、医療機関からの需要に対して安定的に血液をお届けできております。

しかしながら、血液製剤は有効期限があることから、一時期に献血者が集中すると、期限切れが発生し、医療機関への安定供給に支障をきたす恐れがあります。皆様からの善意の献血を無駄にすることなく最大限に被災地の医療に活用するため、一時期に偏ることのない継続的な献血が必要です。何卒ご理解のうえ、今後とも献血へのご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

例年、年度替りの 3 月終わりから 4 月初めにつきましては、血液が不足する時期ですが、現在のところ、震災直後から大勢の献血者のご協力により、血液は安定的に確保ができております。しかしながら、今後のことを考えますと不確定な状況も予測されます。今回献血を延期いただいた方には、4 月以降のご協力をお願いいたしたいと考えております。献血にお越しいただく際には、必要な血液について事前に血液センターのホームページ (<http://wanonaka.jp/>) でご確認いただきますようお願いいたします。

皆様の献血により医療機関に安定的に血液をお届けしています



平成 23 年 3 月 発行